

そなえ さいまいさん ハム助 石川さん 大矢さん 安井さん 奥田さん

第5回 備える

こんにちは！防災援の特約記者、そなえ・さいまいです。今回からペットのハム助が取材を助けてくれることになりました。新年最初のテーマは「ペットとどう避難」。ハム助と一緒に考えてみました。

ペットとの避難 考えよう



- ペットの備え**
- 住まいの防災対策 (家具や飼育ケージの固定)
 - しつけと健康管理
 - 避難去勢手術
 - 鑑札、迷子札、マイクロチップの装着
 - 避難所の確認や予約先の確保
 - 避難用品の備蓄
 - 水や餌 (5日以上) 1日あたり100g程度
 - ケージやキャリーバック
 - 首輪やリード
 - トイレ用品
 - 飼い主の連絡先やペットの写真
 - タオル、ブラシ、おもちゃ

避難所に入れないからと避難しな人がいます。人の命を守るためには、ペットも避難所に入れないからと避難しな人がいます。

誰かに預けるのも選択肢

ペットの避難を考えるのが大切なこと。ペットの避難を考えるのが大切なこと。ペットの避難を考えるのが大切なこと。



ペットとの避難について考える防災教室一名古屋市港区で

普段からのしつけが大切—「アイドル」になれるかも

さいまい ハム助、早速行こう。ペットを飼う人の防災教室に行ってみよう。名古屋市の生井サトウセンターが海沿いで開いて、自宅にペットを迎える際の注意点を伝える。

石川 ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。

大矢 ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。

安井 ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。

奥田 ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。ハム助、興味がある。



ハム助を制作した名古屋工学院専門学校



ハムスターのお医者さんイメージ

ハム助は、ハムスターをイメージしたキャラクター。防災グッズに防災用品や医薬品を詰め込み、被災地で医療活動を行います。

中日プラスにハム助制作動画 次回は来月6日予定

新キャラクターのハム助が生まれる過程を動画にしました。定期購読者向けにインターネットサービス「中日新聞プラス」で見ることが出来ます。



人と防災未来センターは、JR瀬田駅から徒歩12分。神戸港震災メモリアルパークは、JR元町駅から徒歩15分。

傾いた街灯 地震物語る 六千四百人以上が亡くなった阪神・淡路大震災は、十日で死者から八千人を数える。神戸市中央区の神戸港震災メモリアルパークは、被災したリク波止場の一部が当時のまま保存されている。傾いた街灯や崩れた崖壁が、地震のさまざなを物語る。

